

東日本大震災に係る償却資産の代替資産特例の適用申告について

【記載要領】

1 「被災代替償却資産の取得に係る特例適用申告書」----- [様式1]

(1) (申告者)住所又は所在地

申告者の住所又は所在地を記入してください。

(2) (申告者)氏名又は名称

申告者の氏名を記入し、押印してください。

なお、所有者が法人の場合は、その名称及び代表者の氏名を記入し、社印及び代表者印を押印してください。

(3) 所有者の氏名(名称)・住所(所在地)及び償却資産所在地を記入してください。

(4) 代替資産の種類別内訳

「固定資産(償却資産)課税台帳登録事項証明書 兼 代替資産対照表」に挙げられた代替資産の資産種類別の数量及び取得価額の合計を記入してください。

2 「固定資産(償却資産)課税台帳登録事項証明書 兼 代替資産対照表」----- [様式2]

(1) 被災資産(課税台帳登録資産)及び代替資産

① 所有者名

被災資産及び代替資産それぞれの所有者名を記入してください。

② 資産の種類

被災資産及び代替資産それぞれの資産の種類を記入してください。

③ 資産コード

被災資産側の欄には、「種類別明細書(一覧表)」を参照して、資産コードを記入してください。電算処理による申告の場合は空欄のままです。

※ なお、「種類別明細書(一覧表)」は、毎年12月に償却資産申告書に同封して送付していますが、お持ちでない場合には、小山市役所資産税課家屋係までお問い合わせください。

④ 資産の名称等・数量・取得年月・取得価額・耐用年数

被災資産及び代替資産それぞれの資産の名称等、数量、取得年月、取得価額及び耐用年数を記入してください。

(2) 証明欄

被災した資産の代替資産を他の市町村において取得し、特例申告をする場合は、当該被災資産が申告されていた市町村長の証明(課税台帳登録事項証明)を受ける必要があります。

※ **本市で被災した資産について、本市でその代替資産を取得した場合には、課税台帳登録事項証明を受ける必要はありません。**

3 「償却資産申告書(償却資産課税台帳)」

「10 課税標準の特例」の「有」に○を付けてください。

4 「種類別明細書(増加資産・全資産用)」・「種類別明細書(減少資産用)」

該当する資産の「摘要」欄に代替資産である旨記入してください。